

計画事業番号	00284	事務事業名	体育協会活動支援事業	担当部署	教育部社会教育課	電話	4845
--------	-------	-------	------------	------	----------	----	------

【基本情報】

事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		根拠法令等	北広島市体育協会補助金交付要綱			
事務事業開始年度	昭和50年代		個別計画等	北広島市教育基本計画 2011-2020			
〃 終了予定年度							
ソフト・ハード区分	ソフト事業	会計区分	一般会計	補助単独区分	単独	新規継続区分	継続

【事業概要】

1 総合計画体系	(第 2 章) 人と文化を育むまち						
	(第 8 節) スポーツ活動の推進						
	(施策 2) 競技スポーツの振興						
2 対象	北広島市体育協会						
3 目的と内容	本市のスポーツの普及・振興を図るため、北広島市体育協会の運営費及び事業費に対し、補助金を交付する。 【前回推進計画からの変更点】 変更なし						
4 実施内容 (手段)	28年度まで	体育協会に補助金を交付した。					
	29年度	昨年度と同様であるが、体育協会に補助金を交付する。					

【事業の計画・実績】

平成28年度		平成29年度	平成30年度	平成31年度
計画	実績	計画	計画	計画
北広島市体育協会に助成	体育協会の活動を支援 スポーツ教室等の開催 市主催事業に対する指導 者派遣や運営協力	北広島市体育協会に助成	北広島市体育協会に助成	北広島市体育協会に助成

【評価結果・評価コメント】

総合判定		平成30年度に向けた具体的な方向性	評価区分
前年度 2次評価	現状継続	現状継続とする。	
1次評価	現状継続	現状継続とする。	
2次評価	現状継続	現状継続とする。	

「拡大」
「現状継続」
「要検討」
「見直し」
「統合」
「休止・廃止」
「終了」

【事業費の推移】

(単位:千円)

			平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
決算額、当初予算額又は推進計画額			3,118		3,118		3,118		3,118	
事業額	直接事業費	国支出金	0		0		0		0	
		道支出金	0		0		0		0	
		地方債	0		0		0		0	
		その他特財	0		0		0		0	
		一般財源	3,118		3,118		3,118		3,118	
	① 合計	3,118		3,118		3,118		3,118		
人件費 (左側:一般、 右側:再任用)	② 人数(年間)	0.20	0.00	0.20	0.00	0.20	0.00	0.20	0.00	
	③ 1人当り年間平均人件費	8,400	4,500	8,400	4,500	8,400	4,500	8,400	4,500	
	④ =②×③	1,680	0	1,680	0	1,680	0	1,680	0	
総事業費①+④			4,798		4,798		4,798		4,798	

【評価指標】

指標名		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
活動指標	①加盟団体数	目標値	25	25	25	25
		実績値	25			
	②加盟員数	目標値	2,800	2,800	2,800	2,800
		実績値	2,500			
③	目標値					
	実績値					
成果指標	① 【指標の定義(算式等)】	目標値				
		実績値				
	② 【指標の定義(算式等)】	目標値				
	実績値					
③ 【指標の定義(算式等)】	目標値					
	実績値					

【評価項目】

チェック項目	評点	コメント
妥当性 ・税金を使って行うこと(補助すること)が妥当ですか？ ・上位の施策への貢献度は大きいですか？ ・特定の団体の利益に偏っていませんか？ 【評点欄】3妥当、2どちらかという妥当、1妥当でない 【コメント欄】理由を記入	3	本市におけるスポーツ振興に関しては、行政と競技団体の核となる体育協会が両輪となり取り組むことが重要であり、市民の健康づくりや競技力の向上に向け連携は妥当である。
達成度 ・計画どおりに成果があがっていますか？ 【評点欄】3あがっている、2どちらかといえばあがっている、1あがっていない 【コメント欄】理由を記入	2	市民の健康づくりやスポーツ活動意識が高まる中、概ね成果を上げている。
成果向上 ・成果が現状よりも向上する可能性がありますか？ 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】成果を向上させるための方策、代替策を記入	2	体育協会との連携により市民のスポーツに親しむ機会の提供や競技力向上に向けた連携強化による改善の余地はある。
経済性 ・現在の成果を落とさずにコスト(予算・所要時間等)を削減するための方法はありますか？ 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】コストを削減するための方策、補助金の減額・削減について具体的に検討し、検討内容を具体的に記入	3	一定の基準に基づき各競技団体に支援を行っておりコストの削減は困難である。

【法律で実施が義務付けられている事務事業か】	<input type="checkbox"/> 法律の義務付けあり	<input checked="" type="checkbox"/> 法律の義務付けなし
------------------------	------------------------------------	---

【民間活力の活用性評価】 (事業担当部局が評価)	<input type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働が可能である。	<input checked="" type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働の可能性はない。
-----------------------------	---	---

付 表

補助金・交付金 交付先団体等の状況説明書

計画事業番号	00284
--------	-------

<継続用>

【交付先団体等の概要】

補助金・交付金名	北広島市体育協会補助金		
交付先の名称及び代表者名	特定非営利活動法人北広島市体育協会	設立年	昭和31年
構成員(団体)数	競技団体25団体 (29年3月末現在)		
交付先団体等の活動目的	市内の体育団体を総括し、体育団体及び関係機関との連携を図るとともに、スポーツの振興と普及を通して市民の健全な発達を期し、明るく豊かな市民生活の形成に寄与する。		
交付先団体等の活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ活動の実施（駅伝大会、スポーツ講演会、スポーツ教室、協会表彰など） ・市主催のスポーツ・レクリエーション事業への支援 		
事務局の状況(28年度)	<input checked="" type="checkbox"/> 補助団体にある <input type="checkbox"/> 市役所にある		
補助金等の充当状況(28年度)	<input type="checkbox"/> 運営費のみに充当 <input type="checkbox"/> 事業費のみに充当 <input checked="" type="checkbox"/> 運営費・事業費の双方に充当		

【交付先団体等の決算・予算の状況】

(単位：千円)

	区 分	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(予算)	備 考
収 入	本市補助・交付金の額(A)	3,118	3,118	3,118	
	会費収入	160	159	160	
	市国保補助金	159	159	159	
	事業収入	948	923	893	
	繰入金	0	0	700	
	雑収入	1	1	50	
	繰越金	0	0	70	
		収 入 合 計 (B)	4,386	4,360	5,150
支 出	事業費	1,728	1,624	2,519	
	助成金	799	799	800	
	職員給与費	1,770	1,821	1,831	
		支 出 合 計 (C)	4,297	4,244	5,150
繰越金	収入(B) - 支出(C)	89	116	0	
	全体支出に対する本市補助・交付金の割合(A)÷(C)	73%	73%	61%	
	補助・交付金の対象経費(項目)	報酬、旅費、需用費、委託料、補助金等	報酬、旅費、需用費、委託料、補助金等	報酬、旅費、需用費、委託料、補助金等	
	補助・交付金の対象経費(金額)(D)	3,675	3,692	4,592	
	対象経費に対する補助または交付金の割合(A)÷(D)	85%	84%	68%	
	補助・交付金の算出根拠	定額補助			